

公表

## 事業所における自己評価総括表 保育所等訪問支援

○事業所名	夢を叶える就労トレーニング下之郷		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○訪問先施設評価実施期間	2025年 3月 20日		2025年 3月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	お子さんの発達に合わせた遊具を毎回持ち込んでいます。個々に合わせた視覚的なツールも作成しています。	さらにお子さんの日常的な困り感や課題を知園やご家庭の様子から知ること、必要な教材を準備できるように心がけていきます。
2	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	訪問支援後は必ず保護者の方に連絡ツールを使用してその日のご様子や写真を送っています。	写真だけではなく、動画を撮影したりして、具体的に保護者に共有できるようなものを増やしていけるようにします。
3	保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	園でのご様子を聞かせていただき、集団の中ではできない療育を提供することや、それを集団でも活かせるようなサポートをしています。	今後は、個別の療育以外にも間接的な支援も並行して行えるよう心がけていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	家族も参加できるようなペアレントトレーニングや研修会は現状、事業所では定期的には行えておりません。地域の参加できる研修会があれば周知を行なっています。	事業所主催の保護者様向けの研修会やペアレントトレーニングの機会を設けられるか今後検討していきます。
2	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	保護者の方にお会いできる時間が非常に少ない支援のため、定期的にお会いするのが難しい。	支援会議やモニタリングなどで詳細な様子をお伝えするとともに、ご家庭での困り感をお聞きし、子育てに関する助言を行えるよう改善していきます。
3	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	保護者の方に対面でお会いできる時間が非常に少ない支援のため、LINEなどの連絡ツールを使用している状況。	支援会議やモニタリングなどで詳細な様子をお伝えするとともに、必要に応じて、お電話や面談、または可能であれば参観していただけるような工夫をしていきます。